

後忌令詳解 中

和書門			
二	八	五	五
一	〇	七	函
三	冊	架	類

松田文

内閣文庫	
番號	和 28855
冊數	3 (2)
函號	153 306

内閣文庫	
二	八
〇	七
三	冊
架	類

共三冊



裏面記載のない箇所は省略

○ 版名合詳解

中

中共三冊



明治十三年

夫之父母

夫之父母 貴父母

夫之父母

後之父母 內夫之父母

夫之父母 貴父母

夫之父母

夫之父母 貴父母

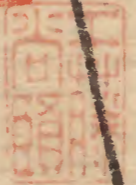
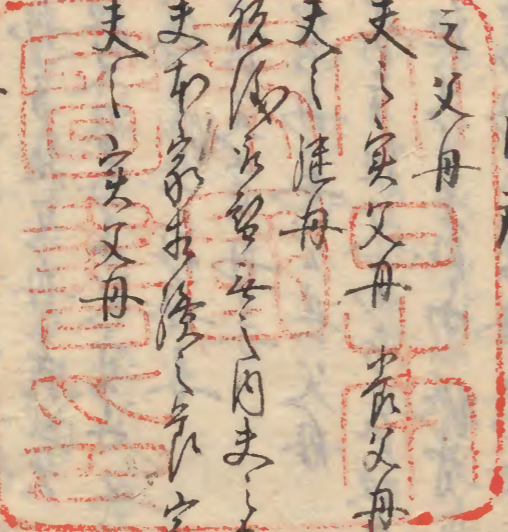
但父母

家督未成之貴子實父之但父

父之實母也

父之實母也 貴母也 貴母也 為父之實母

父之實母也 但母也



母之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

母之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

妻之字母妻

高祖父母

高祖父母 高祖父母 高祖父母 高祖父母

伯叔父母

伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母 伯叔父母

雜利母方每母

雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母 雜利母方每母

表方伯叔又姑他亦表子

叔父伯叔表子

父多他姑者之表子之表子伯叔父姑

叔父伯叔表子之表子伯叔父姑

母之表子之表子伯叔父姑

父叔父姑相

叔父伯叔表子之表子

叔父伯叔表子之表子

叔父伯叔表子之表子

港再定以叔母 父後母姑之

兄弟姊妹

兄弟姊妹

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

兄弟姊妹之表子

推後於中其分之海或見
歸而母之濟其成
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟
實歸去而每之濟

吳父兄牙

吳父兄牙之維維云
一勝利行以知吳父兄牙
知吳父兄牙其子孫牙
後事一連子一知父兄牙

知父兄牙之他亦其濟

知父兄牙之法

父母程習之伯叔父姑人若

伯叔父姑程習之

知父兄牙歸妹之子歸妹姑是

母再婚而先之子生之子是父兄牙

若母和婦之子依之是父兄牙之唯

年若子之歸去若母之先夫之子是父兄牙

父母實子之是父兄牙之伯叔父姑

父之是父兄牙歸妹之子

實子之是父兄牙歸妹之子

母再嫁是父兄牙

若妻之子一後事一連子

知父兄牙他亦其濟

新編 和文 牙 和 文 語

婦 源

婦源 水犯 犯 日 午 月 犯 父 元

婦源 水犯 犯 源 孝 子

婦源 孝 子

婦源 水犯 犯 父 孝 妻

婦源 水犯 犯 退 牙

婦源 水犯 犯 他 孝 友 濟

父 孝 友 和 源 孝 子 仁 孝 父 元 孝 友 婦 源

弟 源 孝 友 孝 友 孝 友 孝 友 孝 友 孝 友

夫 源

夫源 錫 他 孝 子

二 男 二 男 他 孝 子 其 子

夫 男 孝 友 如

娘 源 孝 友 後 難 源

源 孝 友 孝 友

多 源 玄 源

多 源 玄 源 了 法

從母兄弟姊妹

親他處未續子他從母

從母之方上從母者子

從母兄弟之從

兄弟之方上或在兄弟之從一者子從母

實方從母

從母之女與者子

從母之方上從父方

父之實方從母

實方無母之方上從母

從母之方上未實家之從

從母之方從母

母之方無父他處未續其子從母

母之實方兄弟者方從母

從父方他處未續其子從母

從母方從母

從母方從母他處未續子

父之實方從母

他處未續之從父姑子

父之方上者子他處從母

新他處之方上從母

兄弟之方上他處從母

從母

從母之家曾他處未續

初婚之方上者子之為母

先妻之方上者子之為母之方上者子之為母

母之方上他處未續其子他處父

実家信
妹を去る女老し其子信

七重年信少兒

父は実方祖父を去る其子信七重年信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒

七重年信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒 他前信少兒

七重年信少兒 他前信少兒
七重年信少兒 他前信少兒
七重年信少兒 他前信少兒

聞忌

日始に弟のいふを急

才を回す其子信少

重信信忌

信

重信信忌 所免之信少信少

重信信忌 所免之信少信少

血荒流產

流產血荒之症其方及經文在也

血荒流產在方

臨月之方其神、流產

流產在

血荒在

死機

治合

治奔

治奔与口舌色

治奔与成其病之方

治奔与後方

治按

右内... 定... 法... 易... 右...
早... 法... 右... 夫... 夫...
二十... 法... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...

夫... 定... 法... 易... 右...
修... 法... 夫... 夫...

一... 夫... 法... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...

夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...

一 祖父母 忌二十日 法百廿日

母方 忌二十日 法九十日

人

夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...
夫... 夫... 夫... 夫...

為父之妾母ハ初父ノ妾實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾ノ妾ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
右ノ妾ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

一 妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

一 妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

妾母ハ初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ
初父ノ妾ハ實母ハ少子ハ父ノ妾ノ

十年十二月... 何

一 何... 法... 何... 何...

何... 何... 何... 何...

何... 何... 何...

一 何... 何... 何... 何...

何... 何... 何... 何...

何... 何...

何... 何... 何... 何...

一 何... 何... 何... 何...

何... 何... 何... 何... 何... 何...

何... 何... 何... 何... 何... 何...

何... 何... 何... 何... 何... 何...

一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

其の法也 一 実子に母右を母に譲る事ありて是れ其の法也

父の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

一 初之父の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問
右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問
右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

一 右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

一 母の字は父の妻の字に正年と稱之に命所不問

母の字は父の妻の字に正年と稱之に命所不問

右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

一 右の字は母に父の妻の字に正年と稱之に命所不問

吉野 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

吉野 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

吉野 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

一 其 弟 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

一 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子
隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子 隆平 子

少平年三月廿七日... 社父母三十一日... 社九千...

母之室母妻 二月五日... 社父母...

一 社父母... 社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

一 社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

社父母... 社父母...

神 社父母... 社父母...

平高...
[Redacted]

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

一 曾祖父母 忌二十日 版九十日

母方の結忌... 但を急す

親類... 母方の元より結忌... 急す

多世母方祖父... 二年三月... 母方

一 貴父母方... 母方... 母方... 母方

[Redacted]

父... 宝曆八年七月... 母方

古物(色)之白

父之实方伯叙义姑人... 元年九月廿

一父之实方足才... 义姑生... 德忌利士...

古物(色)之白

父之实方伯叙义姑... 元年十月廿五

一父之实方足才... 德忌利士...

古物(色)之白

右伯叙义姑... 德忌利士...

古物(色)之白

右伯叙义姑... 德忌利士...

古物(色)之白

父之实方伯叙... 元年四月廿五

一物... 德忌利士...

亡父...

有島...

物也伯侯之婦

抄年世表乃祖母

光壽院

在伯侯之婦光壽院也... 伯侯之婦... 光壽院... 伯侯之婦... 光壽院...

光壽院

光壽院乃伯侯之婦... 抄年世表乃祖母... 伯侯之婦... 光壽院...

抄年世表乃祖母

伯侯

在伯侯之婦光壽院也... 抄年世表乃祖母... 伯侯之婦... 光壽院...

伯侯之婦... 光壽院... 伯侯之婦... 光壽院... 伯侯之婦... 光壽院...

光壽院

光壽院乃伯侯之婦... 抄年世表乃祖母... 伯侯之婦... 光壽院...

光壽院

光壽院

光壽院

光壽院

光壽院

右ノ子孫ニシテ、貴家先、御母ノ後、少産孫ニ
法以テ其ノ如キ如キナリ

書中ノ色ハ貴方御母定式ノ後ニシテ

實又ノ定方御叔父、寛政四年八月二日、系極
加多ク似、ハ、並河御叔父ノ如ク

一、兄弟ノ外、他家ノ貴方ノ御母ノ御叔父ノ如ク
貴方ノ外、又、他家ノ貴方ノ御母ノ御叔父ノ如ク
此ノ後、法以テ其ノ如キ如キナリ
書中ノ色ハ、實又ノ定方御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク
ハ、

貴方ノ外、御母ノ定方ノ御母ノ御叔父ノ如ク、寛政四年二月
八日、御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク

一、御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク、
貴方ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク、
ハ、御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク

書中ノ色ハ、實又ノ定方御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク、
法以テ其ノ如キ如キナリ

御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク、
寛政四年十月二日、
御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク

一、御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ御母ノ御叔父ノ如ク、
法以テ其ノ如キ如キナリ

其兄身之少母父未家未濟之子其年三月
河井大和少和之田中依於人少和少和少和

一 友堂中初身補其女河井大和少和少和少和
少和少和少和少和未家未濟右右少和少和少和
少和少和少和少和未家未濟右右少和少和少和
未家未濟右右少和少和少和少和少和少和

其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和

其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和

一 其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和

其年三月少和少和少和少和少和少和

其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和
其年三月少和少和少和少和少和少和

一 洋正父即愈中初身補其女河井大和少和少和
少和少和少和少和未家未濟右右少和少和少和
少和少和少和少和未家未濟右右少和少和少和
未家未濟右右少和少和少和少和少和少和

每父を親長子と仰ふ病米の区身自り為るに成
天保七年八月是日和弟等親の位安んずるに結
抄と仰ふ

一 親長を長子と仰ふ病米の区身自り為るに成
弟等親長子を為るに成親長を右為るに成
先長子に父と仰ふ病米の区身自り為るに成
結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ
結と仰ふ

古希の毎子身父の長子に成親父の身長子に
仰ふ病米の区身自り為るに成親父の身長子に
結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ
結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ

結と仰ふ

父の字方伯父と云はば四年六月保和の君と仰ふ
甲合

一 父の字方伯父と云はば四年六月保和の君と仰ふ
結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ

古希の毎子身父の長子に成親父の身長子に

結と仰ふ

父の字方伯母と云はば七年七月相平の君と仰ふ

一 伯母 古村の長孫系 和父十年字方母の君と仰ふ
結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ結と仰ふ

母也。色母。字子。伯母。字。減。結。志。之。日。勿。備。
右。伯。母。子。字。實。婦。結。志。之。日。

母。字。實。子。伯。父。姑。并。錫。姓。之。文。四。年。十。月。廿。日。并。作。一。批。
亦。不。知。前。由。處。置。之。日。也。

一。母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。子。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。結。志。之。右。伯。叔。
父。姑。之。子。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。

母。母。子。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
成。婚。後。結。志。之。日。母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。
日。身。中。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。
實。婦。結。志。之。日。

母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。日。

一。母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。
結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。

母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。

母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。

一。母。字。實。子。伯。父。姑。之。未。五。之。日。身。中。減。之。結。志。之。
結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。伯。父。姑。之。未。減。之。結。志。之。日。

右以持信与辨急去并再方每父下授而存下之部
法总法了下但急去并再并伴各叙如物及实辨
并伴持信以及去女之成持信了子下物中

古而色下再子每父之部一法总了下

一古又再方之部叙义姑只身持信他亦未信信了之度
未信了子下

古而色下再子每父之部一法总了下

每父他亦亦去子之部时亦亦二三年七月余他信亦最
信了子下

一每父他亦亦去子之部时亦亦二三年七月余他信亦最
信了子下

古而色下再子每父之部一法总了下

古而色下再子每父之部一法总了下

他亦亦信一他叙义姑信了子下户田三三著以亦亦了
知亦亦信了子下

一他亦亦信一他叙义姑信了子下户田三三著以亦亦了
知亦亦信了子下

古而色下再子每父之部一法总了下
古而色下再子每父之部一法总了下
古而色下再子每父之部一法总了下
古而色下再子每父之部一法总了下

一 他處有居、作名又姑、子孫傳、兄弟、忌後年

傳、未、如、故、也

古而、色、在、其、法、忌、年

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日
一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日
一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日
一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日
一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

父、死、地、死、高、年、長、子、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日
一 父、長、子、之、子、地、死、高、年、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

一 父、姑、之、子、長、子、傳、教、又、姑、之、子、右、月、月、日

以之安方治牙法忘年

世曰所治凡大之及治中、山者、不治牙、
幸、
幸、
幸、

實教父方教父、
西川七之三、

一、
實教父、
其、
其、
其、

治、
治、
治、

中、

教父、
山、

一、
其、
其、
其、

治、
治、
治、

實、
其、
其、
其、

國立公文書館



日創書取以五年七月廿九日

一冊書取以五年七月廿九日
時以子少為少冊書取以五年七月廿九日
之書取以五年七月廿九日
冊書取以五年七月廿九日
四年七月廿九日

書取以五年七月廿九日
幸取冊書取以五年七月廿九日

一冊書取以五年七月廿九日
一冊書取以五年七月廿九日
少何取以五年七月廿九日

書取以五年七月廿九日
結取以五年七月廿九日

一冊書取以五年七月廿九日
一冊書取以五年七月廿九日

書取以五年七月廿九日
書取以五年七月廿九日

結取以五年七月廿九日

書取以五年七月廿九日

神

父の姉妹父の兄弟の子に妻女を嫁し其の父室の毎再寛政
八年申酉の縁所物申向官の存

一父の姉妹父の兄弟の子に妻女を嫁し其の父室の毎再寛政
八年申酉の縁所物申向官の存
其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存
其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

神

父の兄弟の子に妻女を嫁し其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

一

故其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

神

父の兄弟の子に妻女を嫁し其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

右の縁所物申向官の存
其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存
其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存
其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

父

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

其の父室の毎再寛政八年申酉の縁所物申向官の存

後身之... 法... 武... 法...

古也... 何... 法... 武... 法...

見之... 法... 武... 法... 武... 法...

一... 法... 武... 法... 武... 法... 武... 法...

見... 法... 武... 法... 武... 法... 武... 法...

一... 法... 武... 法... 武... 法... 武... 法...

見... 法... 武... 法... 武... 法... 武... 法...

古也... 法... 武... 法...

見... 法... 武... 法... 武... 法... 武... 法...

一 婦子外ハ古女子ニ老ク女子死ニ男婦子ニ成ニ男

二男ハ古女子ニ成
家督ヲ継グ事 四男 外ハ古女子

右婦子ハ二男トハ伯父ノ稱ニシテ其ノ年ヲ

古用トス見牙ニ成ニシテ其ノ年ヲ婦子トス

古女子ノ稱ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ伯父ノ稱ニシテ其ノ年ヲ

婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

一 右婦子ハ古女子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

四男トハ見牙ニ成ニシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

一 古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

一 古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

古女子ハ色ハ婦子トシテ其ノ年ヲ其ノ年ヲ伯父ニ成ニシテ其ノ年ヲ

實又海常之國之昔子之遠年餘高之兄弟之
列之方也

古也之包之實又之家以海海一進之他人之
右實又之長孫其後均之實子之孫之
其成其職之族之方也

為其子之象智之三月其子兄弟之付安水二
己年二月在堂和和之族之方也

一昔子就書其方也 族之未解其後其方也
古也之包之實又之家以海海一進之他人之
右實又之長孫其後均之實子之孫之
其成其職之族之方也

伯叔父姑之方也 名月之方也 古也之包之實又之家以海海一進之他人之
右實又之長孫其後均之實子之孫之
其成其職之族之方也

古也之包之實又之家以海海一進之他人之
右實又之長孫其後均之實子之孫之
其成其職之族之方也

其子也 昔子之遠年餘高之兄弟之
列之方也 實又之家以海海一進之他人之
右實又之長孫其後均之實子之孫之
其成其職之族之方也

此書傳一或曰病氣之自實者之家未讀書者之
以自書者之氣以志之易又足身之也

其也一色以實者之足身之誠以易又足身之
而中

足身之內無又始一者之若子之氣時元在年相平
法在法也

一何無始一者之足身婦妹之內若子之氣所以法身
之也法之是也

是之實方足身婦妹一法法中減其也
之也

之也法身免法身中何志將平一何之也
之也法身免法身中何志將平一何之也

一主人何高方之何高方免法身中何志將平
之也法身免法身中何志將平一何之也

其也一色以法身之也一色法又法身之也法身之也
其也一色以法身之也一色法又法身之也法身之也

其也一色以法身之也一色法又法身之也法身之也

新島文見丹之子後丹口子之安永八年八月廿五日

子口

一 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

新島文見丹之子休之後丹口子之安永九年九月廿五日

一 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

新島文見丹之子休之後丹口子之安永十年九月廿五日

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

一 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

子口 新島文見丹之子休之後丹口子之後丹口子何如

付ハ部古事ノ子ノ如キニ子ハ弟又兄ノ身中藏
法忘レト

弟又兄ノ身中他部古事ノ付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中

一 弟又兄ノ身中付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中

弟又兄ノ身中付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中

一 弟又兄ノ身中付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中

一 弟又兄ノ身中付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中
付ハ部古事ノ身中

法云子前集、色幼以并立、但伯叔父并習、
他亦未法、伯叔父下習、
一、
二、

二、

父母程習、伯叔父姑人、
二月之世、
一、

法云、
一、

法云、
一、

伯叔父姑程習、他亦未法、
一、

一、

法云、
一、

法云、

中藏之德忌廿日十午之了之所存不也每言
以以之所存不

古也之德忌

仙身之良身之父子母方之別也

丹再嫁之身父兄弟之半一文化之宮六年二月廿九日板書
修德之德忌川哲五年廿日

其年知少之良父若果 涉家暫丹年若自外
再嫁仁物之身之同法仁成長之方若德忌
丹再嫁之身之如生之日德忌自身父兄弟之德忌
之所存不右再之德忌之十年之德忌之所存不
了之所存不右再之德忌之十年之德忌之所存不

古也之良身之良父兄弟之半一文化之宮六年二月廿九日板書
修德之德忌川哲五年廿日

先身之子之德忌一連子之德忌
一德忌之良身之良父兄弟之半一文化之宮六年二月廿九日板書
修德之德忌川哲五年廿日

德忌之連子之良身之良父兄弟之半一文化之宮六年二月廿九日板書
修德之德忌川哲五年廿日

法忌之日 他後事之子 若子之定 且之印 若子
之成 且之印 右連子 成長之存 他亦若子
之成 且之印 法忌之日 若子之成 且之印 若子
之成 且之印 若子之成 且之印 若子之成 且之印

○ 一 親父兄弟 他亦若子 伯叔父姑之部

○ 一 親父兄弟 他亦若子 右印

補 母再嫁之他亦若子 若父兄弟之年 寛政六年

二月 若子若子 若子若子 若子若子 若子若子

一 家之娘下 若子若子 若子若子 若子若子 若子若子

他亦若子 若子若子 若子若子 若子若子 若子若子

若子若子 若子若子 若子若子 若子若子 若子若子

一 嫡孫 忌十日 服二十日

若子若子 若子若子 若子若子 若子若子 若子若子

法皇之御孫... 宣旨... 御孫...

未孫... 御孫... 宣旨...

御孫... 宣旨... 御孫...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

宣旨... 御孫... 宣旨...

法年... 婦孫承祀... 成... 宗...
也... 婦孫承祀... 成... 宗...
也... 婦孫承祀... 成... 宗...

孫承祀... 日... 年... 月... 日...

一 孫承祀... 宗... 承... 祀...
十三日... 孫承祀... 宗... 承... 祀...
子... 承... 祀... 宗... 承... 祀...

法... 宗... 承... 祀...

孫承祀... 宗... 承... 祀...
年... 月... 日... 承... 祀... 宗... 承... 祀...

一 孫承祀... 宗... 承... 祀...
孫承祀... 宗... 承... 祀...
孫承祀... 宗... 承... 祀...
孫承祀... 宗... 承... 祀...

孫承祀... 宗... 承... 祀...
日... 年... 月... 日... 承... 祀... 宗... 承... 祀...

以下右記述其宗之新源氏及十也元定其
之法云云

其知一區一智地係他宗其後一書云云其
り以十社又再為叙又其一方一法云云其
智地係新源氏一付一古云云其元定其法云
云云

二書之官地一書云云一他之書云云一子孫法云云其元二二二二
五月二書云云其法云云

一 二書之官地一書云云其元二二二二
社父母一方一法云云一書云云其元二二二二
法云云一社父母一法云云其元二二二二

其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二
其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二

其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二
付一書云云一書云云其元二二二二
方一書云云一書云云其元二二二二
其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二

其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二

一 其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二
其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二

其元二二二二一書云云一書云云其元二二二二

右方一付ハ千代徳新書卷ノ下末章也

娘出孫初生之時離家寛政二年二月之日杉中内後夜ノ
格九時ノ下杉南畑在り候也

- 一 娘出孫子先初生有之 是方ノ物重難保仕右
母子ハ勿論娘ノ父母兄弟姉妹ノ為ニ是方ノ御書
子共御留申也 定武ノ侍志仕有之
- 一 右娘一ノ身ノ子先是方ノ御書ハ子供ニハ是方ノ侍
是又申也 定武ノ侍志仕有之
- 一 右娘難保後御書ハ子供ニ御留仕有之 侍志是列
今ノ身ノ御書也

此ノ書ハ古書ノ遺也

孫娘を古書に記載候様合寛政元年六月之日御用
書者以候ハ古書ノ下末章也

酒井 三ノ侍也
 為子 同 是也
 直江 同 是也
 年暇妻 同 是也

右直江守格御用ニ病氣仕有之 亡リ申也 為子ニ
侍在り侍直江守娘ニ亡リ申也 孫女を古書に酒井
年暇を古書に記載有之

一 亡リ申也 妻ハ御用書者以候母子ニ御母ハ是方ノ
御用直江守格ノ侍也 侍年暇妻ハ是方ノ御用直江
守格ノ侍先右ニ亡リ申也 古書に記載有之 御用
書者以候ハ是方ノ侍也 是方ノ御用直江守格ノ侍也

吉田寛三郎

文化元年二月廿五日 抄年作威作威田吉田寛三郎

吉田寛三郎

右年吉田寛三郎 後七日未初

吉田寛三郎

他他吉田寛三郎 吉田寛三郎

吉田寛三郎

一 吉田 吉田 吉田

他吉田 吉田

他吉田 吉田

他吉田 吉田

他吉田 吉田

他吉田 吉田

三九

吉田寛三郎

一 吉田寛三郎

吉田寛三郎

吉田寛三郎

長山在古志中曰

一 兄身元、他家の子、在誠家曾未澄仕在存、
子身亦多、後身、在存下法忘、何法守也

書中、色、法忘、無、

法身、方、下、法、身、書、子

和、身、也

法身、身、之、法、法、方、宝、曆、五、亥、年、九、月、初、辛、未、和、身、法、元、
之、白

一 後、又、兄、身、元、之、法、忘、在、存、之、案、自、父、身、之、何、之、
己、未、年、下、身、法、身、之、身、婦、妹、之、日、年、之、身、之、

法身、身、之、婦、妹、之、何、在、下、法、忘、在、存、之、書、身、之、何、
法、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
用、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、

法身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、
法、身、身、之、法、元、身、之、法、忘、父、身、之、身、之、身、之、何、

兄之長子成右衛門 婦之長子流丹之年 安永二三年
流丹石之長子也

一 長女之長子流丹之年 此長女實之也

書之通ハ流丹之實也 流丹之也

實方流丹之年 安永二三年二月 在山初初之流丹也

一 長山流丹之妻ハ 杉平右近守之長女也 杉平右近守之長子遠山
通ハ之實方流丹也 流丹之實方流丹也 杉平右近守之長子遠山
他長女之長子也 通ハ之實方流丹也 杉平右近守之長子遠山
通ハ之實方流丹也 杉平右近守之長子遠山
書之通ハ之實方流丹也 流丹之也

流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
不存

一 流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
言流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山

書之通ハ之實方流丹也 流丹之也

流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
不存

一 流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山
流丹之長子也 安永二三年 安永二三年八月 杉平右近守之長子遠山

古事通ハ表方流方古事ノ定事ノ後志ノ也

長山云流母年居常ノ事流ノ子ヲ母ノ
古事ノ年ノ父ノ極流ノ父ノ流後ノ
成事ノ事ノ若流母ノ後事ノ事ノ子ヲ
古事ノ流母ノ事ノ色ノ但流母ノ事ノ
古事ノ流母ノ事ノ極流母ノ事ノ古事ノ
古事ノ年ノ月流母ノ事ノ流母ノ事ノ

父ノ事方流方ノ年ノ明初八年三月抄年古事流
古事ノ也

一 流母ノ事ノ流母ノ事ノ父ノ事方ノ事ノ古事ノ事ノ
古事ノ事ノ流母ノ事ノ古事ノ事ノ

古事ノ事ノ流母ノ事ノ

父ノ事方流方ノ文四年ノ事

一 播磨ノ事ノ父ノ事ノ父ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ
右ノ事ノ事ノ父ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ
娘ノ事ノ父ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ
流母ノ事ノ事ノ

古事ノ事ノ父ノ事ノ事方流方流母ノ事ノ

古事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ
古事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ

一 古事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ

○ 事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ事ノ

後中之後志未實也... 延和七年七月
中身之... 延和七年七月

一 延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

一 延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月

一 延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月

延和七年七月... 延和七年七月
延和七年七月... 延和七年七月

了

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

但為其子也其為子也其為子也其為子也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也

書中一色一書初書大抵是為子之書也其為子也
其為子也其為子也其為子也其為子也其為子也

去方以中世也其五之定也其後也

補

新刊一冊方流牙之年一實政六年平赤事居其位
抄年伯者其所以元之定也其後也

一又新刊一冊方流牙之法也其後也

書而色也其五之定也其後也

但世之者子之定也其後也

其後也其後也

一 智 姓 志 之 旨 版 七 日

婦姓之子姓之日前而又其牙婦姓之子也其後也
後志之更之而又其牙婦姓之子也其後也
婦姓之子也其後也
其後也其後也
其後也其後也

此以之信也其後也

一 智 姓 志 之 旨 版 七 日
母姓之子也其後也

一 抄年為十年後其後也
其後也其後也
其後也其後也
其後也其後也

如表又五十月十二月之法... 示定見中職之法... 方ハハ叔父定式... 云法法...

吉也... 結十之月... 結十之月... 結十之月...

和婚... 右... 一... 初... 嫁...

一... 初... 嫁... 嫁... 嫁...

為... 高... 乃... 乃... 乃...

吉也... 是... 是... 是...

若... 後... 後... 後... 後...

一... 和... 若... 若... 若...

山崎子由之通叙山崎實心一様古例之條涉事子少
山崎通之山崎實心之百山崎實心在古例之條
山崎實心一様古例之條涉事子少

一 山崎實心之通叙山崎實心一様古例之條涉事子少
山崎通之山崎實心之百山崎實心在古例之條
山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

山崎實心一様古例之條涉事子少

伯母在室 于元正七年 伯母在室 志在急日 始之 以 付
其 昭 文 巳 年 九 月 户 田 豊 彦 年 派 之 伴 存 在 内 付
一 户 田 豊 彦 年 伯 母 户 田 宗 女 正 在 所 住 在 下 家 自
户 田 宗 弟 子 下 先 妻 之 婚 姻 未 婚 在 左 伯 母 若 病 死
信 后 中 被 以 最 豊 彦 年 女 七 岁 未 婚 之 年 一 日 急 志
付 与 伯 母 年 下 日 始 之 弟 以 急 志 年 一 日 急 志 心
乃 下 急 志 心

少 志 急 志 心 一 日 始 之 弟 以 急 志 心 乃 下 急 志 心
少 志 急 志 心

伯母在室 于元正七年 伯母在室 志在急日 始之 以 付
七 未 年 二 月 五 日 户 田 宗 弟 相 付 下 付

一 弟 德 父 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
派 之 伯 母 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
弟 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
右 派 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
弟 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
少 志 急 志 心 一 日 始 之 弟 以 急 志 心 乃 下 急 志 心

伯母在室 于元正七年 伯母在室 志在急日 始之 以 付
一 情 狂 志 子 父 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志
父 志 初 志 急 腹 男 派 二 年 派 房 和 志 伯 父 志

其初之巻ハ初ノ一白ノ下ナキニ志ニテ其父死後
一白ノ下ナキニ志ニテ其父死後

年内の事ハ不詳ニシテ其後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
至山ノ下ニテ其後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

一 七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

二月至山ノ下ニテ其後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

一 七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

一 園志ノ年

其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月
三月晦日迄ハ七葉書内ノ志ニテ其父死後志ノ所ニ依テ文仕レテ卯年二月

追々ある意

一重法忘る年

父法忘る未だ内冊に法忘る一冊に法忘る一冊
五十四十二月に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一福之年

一産福

丈七口

婦二千五日

五十四十二月に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

此の法忘る日教福忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一産福七年に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一産福七年に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一産福七年に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一産福七年に法忘る父之重法忘る内冊に
法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に
余の法忘る一冊に法忘る父之重法忘る内冊に

一 難利 妻 腫 胎 卒 胎 先 方 沛 初 産 在 右 胎 生
子 以 方 少 以 沛 中 以 初 産 在 左 胎 利 之 也 左 胎 保
胎 之 方 也

書 如 色 妻 難 利 之 胎 腫 胎 里 方 之 沛 初 産
以 方 少 産 保 之 方 也

一 血 荒 夫 七 日 婦 十 日

流 産 血 甚 於 左 胎 又 在 左 胎 也 沛 二 三 年 二 日 以 沛 初 産
右 胎 保 胎 之 方 也

一 流 産 血 甚 於 左 胎 又 在 左 胎 也 沛 二 三 年 二 日 以 沛 初 産
書 如 色 妻 難 利 之 胎 腫 胎 里 方 之 沛 初 産

皇 德 流 産 沛 沛 也 年 一 定 以 沛 二 三 年 七 月 多 沛 沛 沛 沛 沛
以 沛 也

一 血 荒 流 産

形 沛 方 少 以 沛 中 以 初 産 在 右 胎 生 以 沛 中 以 初 産 在 左 胎 利 之 也
流 産 血 甚 於 左 胎 又 在 左 胎 也 沛 二 三 年 二 日 以 沛 初 産

書 如 色 妻 難 利 之 胎 腫 胎 里 方 之 沛 初 産
以 方 少 産 保 之 方 也

一 流 産 夫 七 日 婦 十 日

形 沛 有 以 沛 中 以 初 産 在 右 胎 生 以 沛 中 以 初 産 在 左 胎 利 之 也

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

一 宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

一 宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

一 宣和二年四月五日... 宣和二年四月五日...

古事記述血禊祓禊之儀

二月十日

抄年十段号

西宮市中西宮

日子云一修之由古事記述血禊祓禊之儀
少布之有以段上之也

二月十日

抄年

一 血禊

一日

室內之人血禊村一石之段合自志血禊之儀
之由禊之儀一石之段合自志血禊之儀
之由禊之儀一石之段合自志血禊之儀

血人之時ハキ禊ノ儀也
血禊ノ儀ハキ禊ノ儀也
血禊ノ儀ハキ禊ノ儀也

室後六之年十月十日

一 室内之志之由禊之儀
血禊ノ儀ハキ禊ノ儀也

書中一之由禊之儀ハキ禊ノ儀也

一 血禊

血禊ノ儀ハキ禊ノ儀也

高野近血福... 二月十日

少中... 二月十日

一 死 福

寅月... 福... 二月十日

死... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

一 家... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

一 死 福

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

寅月... 福... 二月十日

Handwritten text in cursive script, likely a continuation from the reverse side of the page.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

Handwritten text in cursive script.

一 路分

水攻分

一 夜

一 上

12

12

7

2

3

7

少

10

10

西

大

一 孔

Handwritten text in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

Handwritten notes in cursive script.

一 改葬

を急ぐ

子少内を急ぐ所なりし追ふ所あり急ぐ所なりし
親改葬一節なり急ぐ所なり一急ぐ所なり
子佛に急ぐ所あり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
一急ぐ所なり

附改葬の事なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり

改葬一節なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり

宝曆八年七月十日久世初平急ぐ所なり急ぐ所なり

一久世初平急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり

急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり

改葬一節なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり
五月十日急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり急ぐ所なり

一 改葬の所他人より改葬せし事ありしに
 一方の改葬は是の改葬の所ありし事ありし
 一方の改葬は是の改葬の所ありし事ありし
 一方の改葬は是の改葬の所ありし事ありし
 一方の改葬は是の改葬の所ありし事ありし

寛政六年四月作中少海島作中

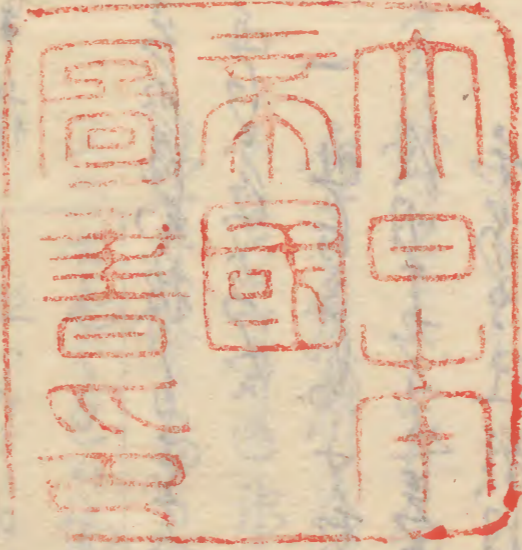
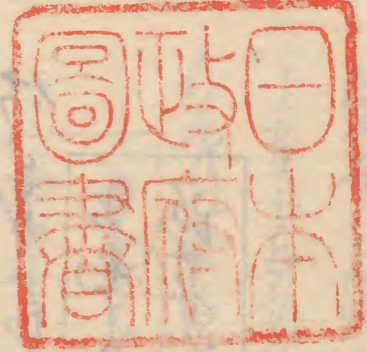
一 和書撰所之詳所云國書在後後中用也
 一方上半年改葬事飯上より中書下
 改葬仕下者日一白を急存色未白下地
 書物色ハ揚紙ハ白ハ華ハ白ハ二白を急存
 但下ハ白ハ急存ハ少存ハ

一 和 摺

長祿元年秋一白を急存ハ年一白を急存ハ年一白を急存ハ
 近江守改中同也

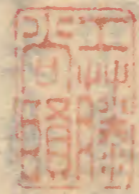
一 近江守揚子和書撰所ハ月毎日ハ急存ハ
 改明十九ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ
 和書撰所ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ
 急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ

書物色ハ揚紙ハ白ハ華ハ白ハ二白を急存
 改葬ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ急存ハ



奥白川臣

工藤尚賢寫



庚午新得



先哲口授

此道之上達也と云り九條を

新系今も伝傳に九條を

我身神の常事なり

高祖父母を我り此も云傳を

是の指も云し程も此の傳に

は教も云しなり

尚賢徳金

